

# みんなの文芸



## 俳句

### うらほろ俳句会

靴先で落葉のカードをめくる賭け  
抱えれば秋陽の匂う濯ぎもの  
秋日和窓辺の机猫二匹  
朝顔の折れて咲きつぐ秋の風  
古大木葉を皆落とし虚飾捨て  
捨つる柿吊して平和な天仰ぐ  
コーン跡地今朝も来ている鶴三羽

井下まさの  
大山みどり  
黒田ちえこ  
柴田 岱華  
菅谷 日月  
福原 仁子  
山村 幹雄

## 川柳

### 浦幌川柳会

句会ですさあ頑張つて出掛けよう  
ブログとはそこまでさらして大丈夫  
知らないと言つてる顔が白状し  
寄り添つて焦らぬ日々の私小説  
茶に添えて菓子に軽めの謀

橋本 葉子  
大山 研  
山村 幹雄  
阿部 麗紅  
加藤 未貴

## 川柳

### 上浦幌句の会

紅葉の旅の楽しみ雨に会い  
指きりし元氣長命と友は逝く  
夫婦箸今は一人の食卓に  
薪あつめ長き冬への暖房に  
紅葉をチラシでわくわくするドライブ  
温い手を延べて一票車椅子  
風の音すさぶ世界のミサイルか  
せかせかと又冬来ると虫の声

笹島カヨ子  
河村みよ子  
芳川 乙美  
加藤 明敏

## 短歌

### 心友愛会

秋風を受けて心も身もしまる  
明日への力がみなぎりて来る  
岩見沢友を尋ねる汽車の窓  
丹頂鶴を見つけ心和ます  
紅葉の木の葉も落ちて淋しげに  
来年の肥やしとなりてねむり

前川 静江  
山岸 明美  
中田 麗子

挫けては会の皆に心配を  
負けてはならぬ頑張るわよ  
孫達の合唱大会テレビに出て  
優勝祝い何を贈ろう

小川 房子  
浅野 京子

病みあがり退院出来て友のもと  
お世話になりて今日を生きおり  
寝ては起き起きは寝ての繰り返し  
吾それだけの七十路過ぎ行く  
山あいの色あせていく時流れ  
秋を深めて朝霧おりくる

小澤 つや  
佐藤 成子  
星 愛子

## 編集後記

■紅葉が綺麗だなあと思つたら、あつという間に本格的な冬が目前に。季節の移り変わりの速さに、一抹の寂しさを感じています。

■そんな中、各学校の文化祭・学習発表会などでは、子どもたちの頑張る姿に元気をもらい、町の文化祭や各団体の発表会では、美しい音楽や展示に、心を潤されています。浦幌中学校吹奏楽部の定期演奏会では、お客さんを楽しませ町を盛り上げようという気持ちにあふれる内容で、心を打たれました。

■いよいよ師走。何かとあわただしい毎日になりがちですが、なるべく心豊かに、穏やかな気持ちで新年を迎えられたらと思います。

(大)

■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。